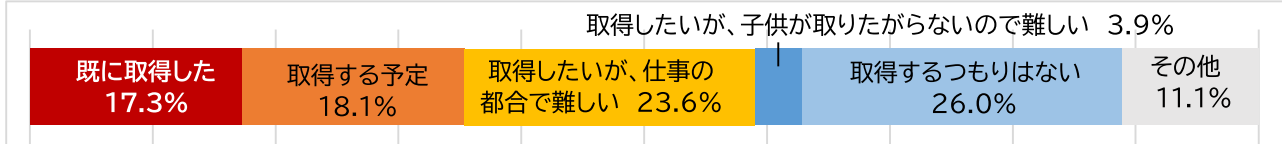


## 「ラーケーションの日」アンケート調査について（市町村立学校）

## 保護者

回答者	小学生のみ	28,143名	中学生のみ	10,342名
	小中学生両方	10,081名	その他（高校生など）	141名
			合計	48,707名

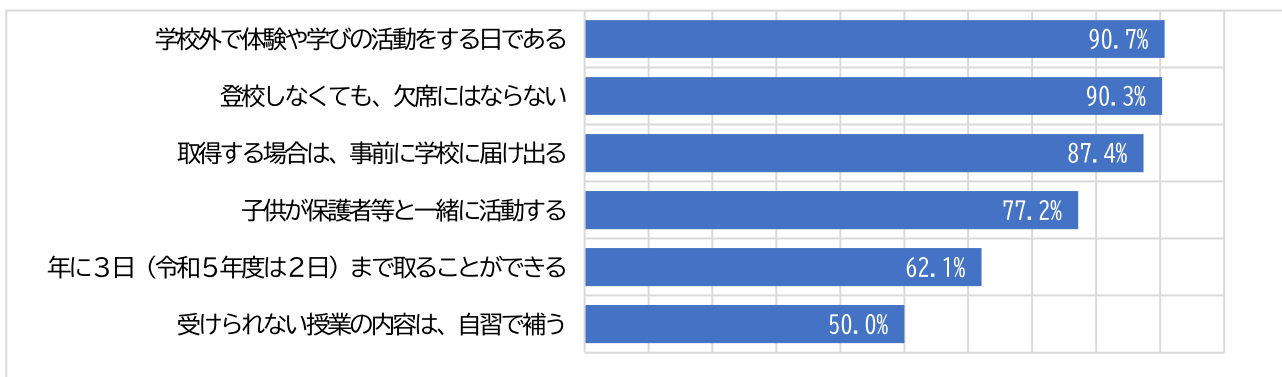
## ■ 「ラーケーションの日」を取得したか



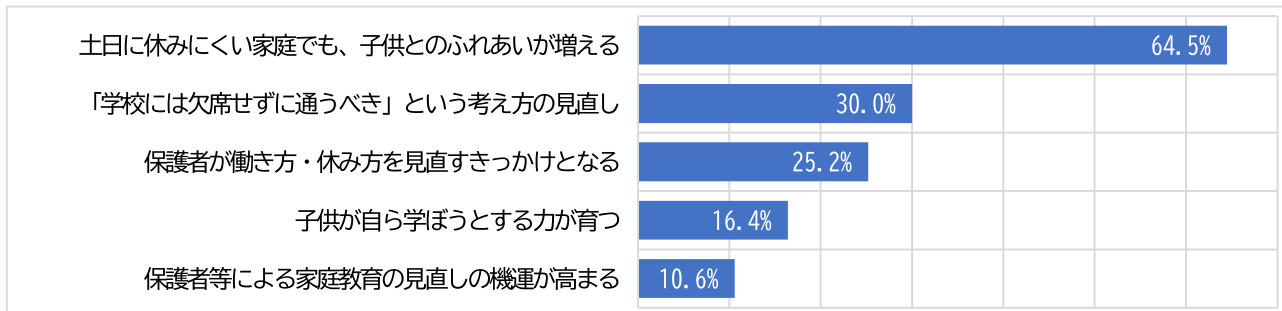
## ■ 「ラーケーションの日」を知っているか



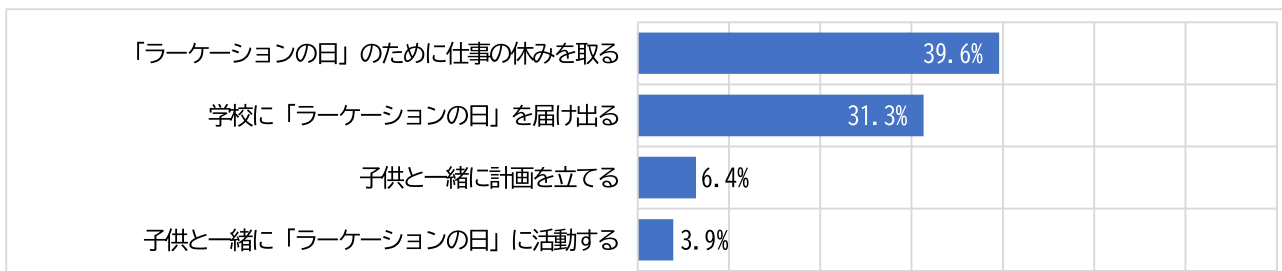
## ■ 「ラーケーションの日」のルールのうち、知っていることは何か（複数回答可）



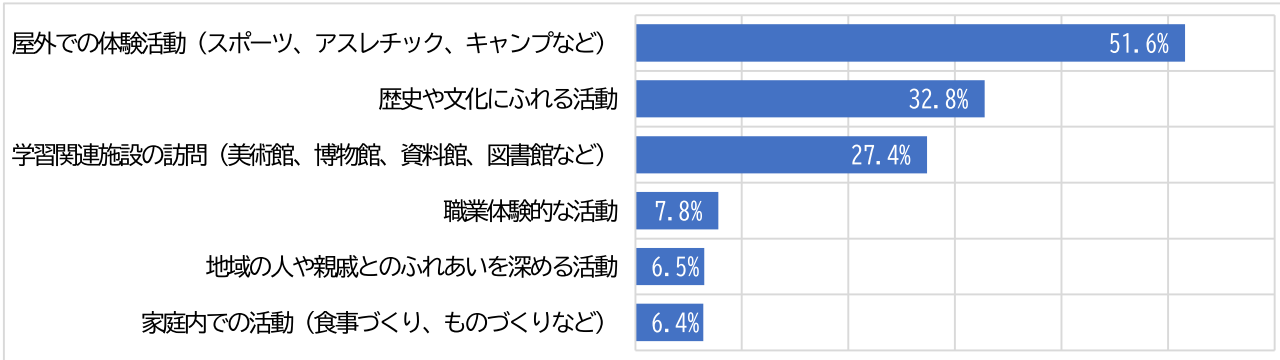
## ■ 「ラーケーションの日」でよいと思うこと（複数回答可）



## ■ 「ラーケーションの日」で負担に感じること（複数回答可）



■ 「ラーケーションの日」にどのような活動をした、またはするつもりか（複数回答可）



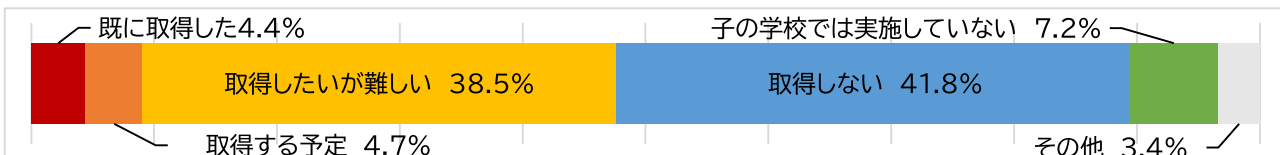
■ 自由記述（一部）

- ・ 混雑を避けて、平日に家族で活動ができることがうれしい。
- ・ 子供のやりたいことや行きたい場所、見てみたいものなどについて、普段とは違う会話ができ、新しいことに挑戦するきっかけになった。
- ・ サービス業や医療、福祉関係などで土日仕事の保護者にとっては、とてもよいと思う。
- ・ ワークライフバランスが見直されるなか、義務教育についても同様の動きがあるのは自然なことなので、愛知県には是非頑張ってもらいたい。
- ・ 「ラーケーションの日」を取ったことによって（取らないことによって）、友達の中で浮いてしまわないか心配である。
- ・ 学習の進度が心配で、まだ学校を休ませることに不安がある。
- ・ 職場の事情により、仕事が休みづらく、家族の予定を合わせる事が難しい。

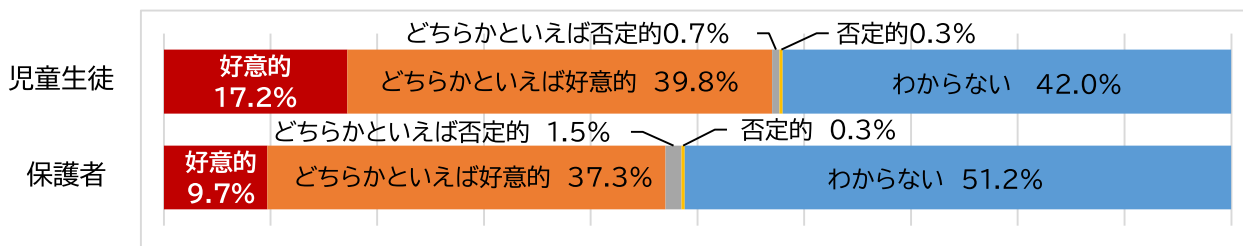
教 職 員

回答者 校長・教頭 767名 主幹・教諭 8,240名 事務職員 386名  
講師 1,317名 その他 328名 合計 11,038名

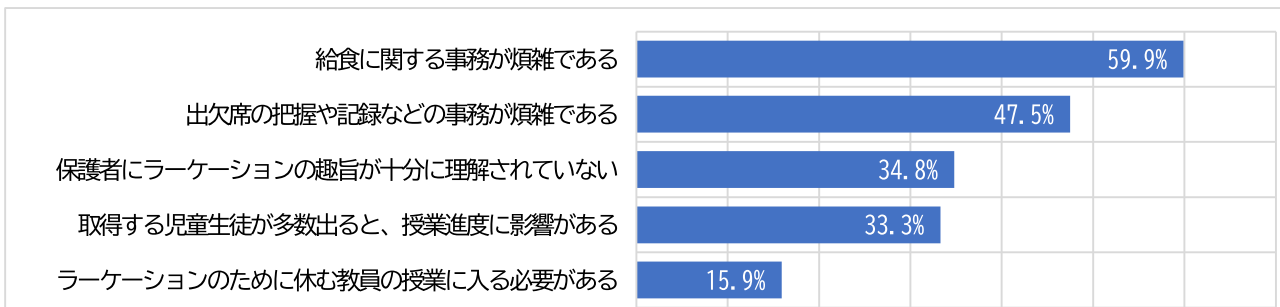
■ 自分の子の「ラーケーションの日」のために有給休暇を取得したか



■ 教職員が感じた児童生徒・保護者の様子



■ 「ラーケーションの日」の課題（複数回答可）



# 学 校

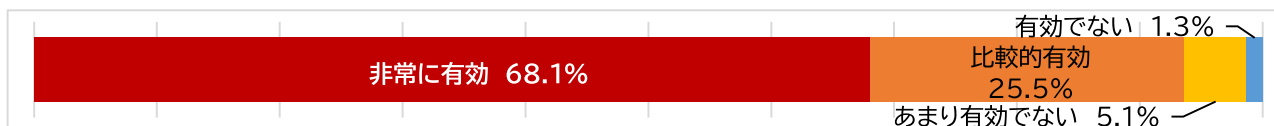
**回答校** 小学校 411校 中学校 159校 義務教育学校 2校  
 高校 1校 特別支援学校 4校 合計 577校

## 「ラーケーションの日」取得状況

	取得率* (平均取得日数)		取得率 (平均取得日数)
小学校1年生	18.1% (1.1日)	中学校1年生	7.8% (1.2日)
2年生	14.0% (1.3日)	2年生	8.6% (1.3日)
3年生	13.2% (1.3日)	3年生	4.6% (1.3日)
4年生	12.8% (1.3日)	特別支援学級	6.0% (1.3日)
5年生	11.5% (1.3日)	中学校 計	7.0% (1.3日)
6年生	11.3% (1.3日)	高校 計	0.5% (1.0日)
特別支援学級	7.7% (1.3日)	特別支援学校小学部	8.3% (1.4日)
小学校 計	13.2% (1.3日)	中学部	3.4% (1.3日)
		高学部	10.6% (1.5日)
		特別支援学校 計	7.9% (1.4日)

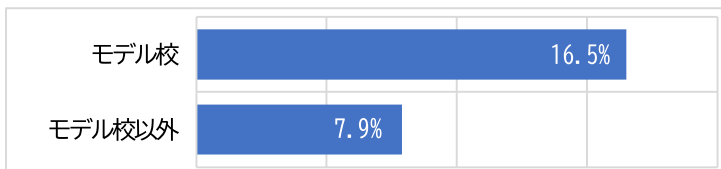
\*取得率:全校児童生徒のうち、「ラーケーションの日」を取得した児童生徒の割合

## 校務支援員等\*の有効性 (校務支援員等が配置されたモデル校のみ回答: 314校)



\* 校務支援員等……ラーケーションを取得した児童生徒の給食費の会計処理など、事務の増加に対応するため、モデル校に配置される職員

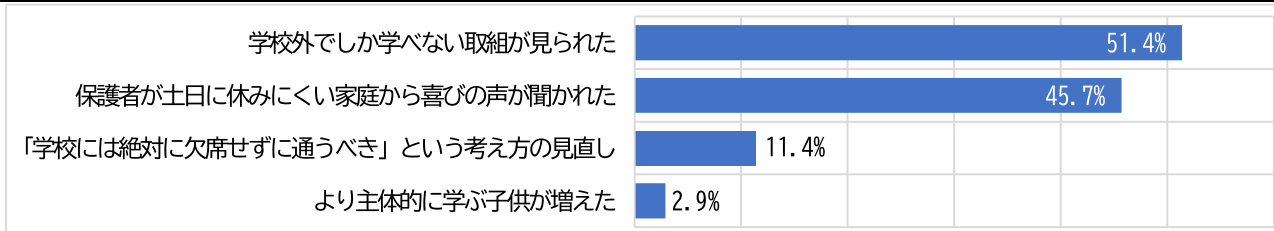
## 自分の子供のラーケーションのために有給休暇を取得した教職員がいた学校の割合



# 教育委員会

**回答者** モデル事業に参加 18市町  
 モデル事業不参加 17市町村 合計 35市町村

## 「ラーケーションの日」について、効果を感じたこと (複数回答可)



## 校務支援員等の配置状況

